

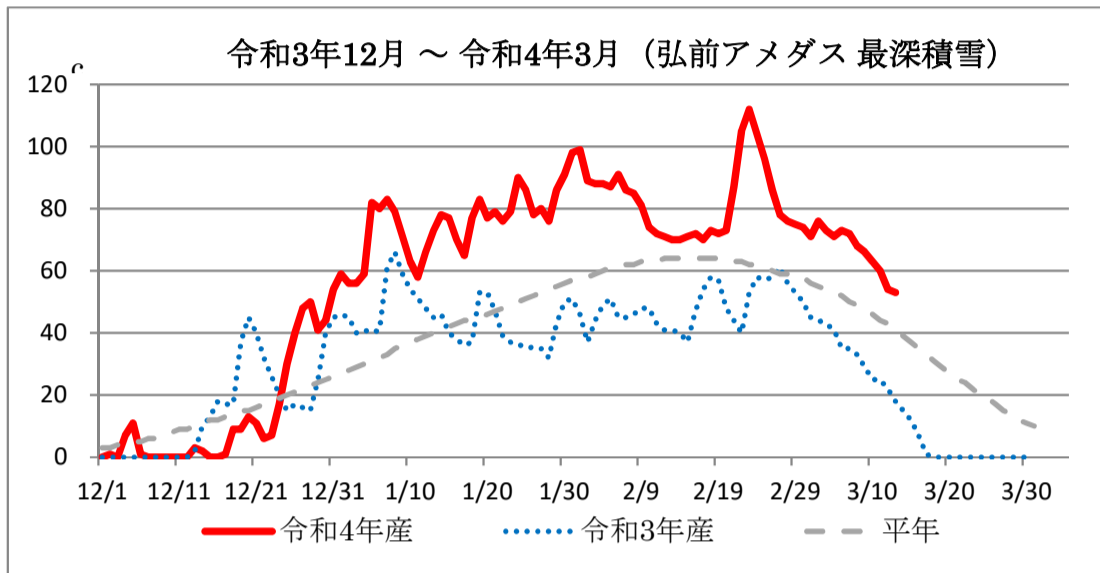
# 3月りんご生産情報



令和4年3月17日  
JAつがる弘前  
岩木地区営農係

今年には近年に比べ大雪の傾向となり、山間部ではまだ100cm程度雪が残っている園地もあります。融雪剤を撒き、園地全体の融雪を早めましょう。また、雪害や野ネズミの被害を軽減するため雪に埋まっている枝先は掘り上げましょう。気象庁の1か月予報では今後の気温は高く推移する予報となっており、消雪が極端に進むことが予想されますので、春に向けて準備を進めましょう。

## ☆最深積雪の推移



消雪日・ふじの生態・桜開花日・マンサク開花日

年産	消雪日	発芽日	開花日	桜開花日 ( )は予想	マンサク 開花日
R4	—	—	—	(4/19)	3/12
R3	3/18	4/1	5/4	4/14	3/7
R2	3/3	4/1	5/8	4/19	3/2
R1	3/13	4/10	5/6	4/19	3/10
H30	3/21	4/4	5/4	4/20	3/14
H29	4/5	4/8	5/7	4/18	3/15
平年	3/25	4/9	5/9	4/21	3/12

## ☆雪害による被害樹の復旧

- ・修復可能な裂開した主枝の場合は、支柱等で固定し、傷口が広がらないようにするとともに、枝の量を減らして負担を軽くする。
- ・修復不能の考えられるものは、早く切り落として、傷口を滑らかにし、カルス形成を促進するバッチレートを塗りましょう。

## ☆野ねずみ対策

- ・雪解けとともに野ネズミの被害が拡大していきますので、幹の周りの雪を踏み固めましょう。
- ・被害を受けた樹にはバッチレートを塗布するかシーバルテープを巻いて処置しましょう。（被害の回復）
- ・野ねずみの穴を見つけたら、殺そ剤（Z・P 又は メリーネコ）を投入しましょう。（野その密度低下）

## ☆粗皮削り

- ・ハダニ類、クワコナカイガラムシの耕種防除のため粗皮削りを行いましょう。
- ・イボ皮病（輪紋病）については病斑を削り取り、トップジンMペーストを塗布しましょう。



## ☆消雪後の管理

- ・施肥はできるだけ早く行い、遅くとも4月20日までには行いましょう。
- ・石灰質肥料は基肥の施肥後、降雨があった場合2～3日後、降雨のない場合は2週間くらい後に行いましょう。（窒素の効果低減対策）。
- ・園地では、S・Sの走路を確保するため、走路点検を行いましょう。
- ・薬剤散布に向けて、S・S整備及び試運転を行いましょう。



## ☆マメコバチの冷蔵保管

アシガヤ筒内で蜂が動き始め、「カチカチ」と音がするようになってから0～5℃の冷蔵庫に保管しましょう。

マメコバチの冷蔵保管入庫受付について

支店名	入庫受付日	入庫場所	入庫時間
岩木支店	4月6日・12日	岩木第一冷蔵庫	9時～11時30分
目屋支店	4月7日	西目屋CA冷蔵庫	8時30分～11時

## ☆桃生産情報

縮葉病対策として、発芽前の3月下旬～4月上旬までにサンソー液やチオノックFを散布しましょう。